

一般社団法人 発明学会 令和2年度事業報告

事業概要

- 1、 発明の啓蒙活動
- 2、 発明奨励事業
- 3、 産業財産権教育事業

【基本方針】

わが国では幾多の国際的に優れた発明が成されているが、科学技術の発展は、特定の優れた研究者によってのみ達成されるものではなく、産業界全体の末端に至るまでの技術開発意欲、並びに国民の深い理解という広く厚い支持基盤があればこそ可能になる。

当会は科学技術振興の見地から、産業界と国民へ広く発明と特許思想の普及啓発に努め、科学技術と産業の発展に貢献するため、次の諸事業を行った。

1、 発明の啓蒙活動

1-1. 発明相談、及び指導

特許出願や発明事業化、その他発明に関する諸事項について、通信や面接により相談、及び指導を行った。

- | | | | | |
|------------------|---------------|--------|----------|-------|
| (1) 会員発明相談 | (イ) 面接相談 | 305 件、 | (ロ) 手相談紙 | 226 件 |
| (2) 一般発明相談 | (イ) 面接相談 | 54 件、 | (ロ) 手紙相談 | 57 件 |
| (3) Zoom オンライン相談 | 166 件 (会員・一般) | | | |
| (4) 資料請求 | 834 件 | | | |

1-2. 地場産業等への発明啓蒙

地方公共団体や各地の商工会議所、商工会と協力して随時発明講演会を開催し、地場産業や地域の中小企業へ技術情報と特許等の知識を普及。

1-3. 発明に関する普及啓蒙

科学技術週間と連動して、発明の日（4月18日）の行事やマスコミへの情報提供等を通して、一般者の発明に対する意識の向上と知識の普及を図った。

- (1) 発明の日（4月18日）記念「トップ賞大会」⇒コロナ禍のため開催できず。
- (2) 発明ライフ、ホームページにより、発明の記事や情報を発信し、社会に広く発明啓蒙を行った。ホームページリニューアル。スマートフォンの閲覧がしやすくなった。会員用のページを開設。ミニコンやサポネット等の情報の閲覧ができるようになった。
発明学会 ホームページ アクセス件数 81,532 件。教育館 アクセス件数 31,250 件※
(※教育館のアクセス数については、2021年1月10日に集計ツールのサポートが終了したため2020年4月1日から2021年1月9日までの集計数となる。)
- (3) NHK「まちかど情報室」、テレビ東京「WBS／トレンドたまご」の両コーナーに随時情報提供。
- (4) テレビ埼玉「マチコミ」内に発明学会チャンネル「集え！町の発明家」コーナースタート これまでに14名の会員出演を紹介。現在も継続中

- (5) 各種媒体の連載コーナーによる発明アイデアの普及啓蒙
四谷法人会会報「よつや」、「みまもりプレス」、「健康ジャーナル」、日本HR協会「創意とくふう」、「改善・提案研究会の会員専用WEB サイト コラム」
- (6) 各企業、個人等へのリンクの依頼・YouTube 動画作成協力
下村企販株式会社、会員原田昭彦さん「発明チャンネル原田」等

1-4. 日曜発明学校の開催協力

全国の各地発明研究会が主催する日曜発明学校の開催に協力し、各地の一般者の発明に対する意識の向上、知識の普及を図った。

全国各地 52 カ所で開催される日曜発明学校に対し、機関誌「発明ライフ」を提供し、必要に応じて出張指導を行った。

2. 発明奨励事業

2-1. 発明展、及び各種アイデアコンクールの開催

発明展、及び各種アイデアコンクールを開催し、発明を奨励するとともに発明の事業化を支援した。

- (1) 第 24 回一奨励金 50 万円 発明事業化促進「身近なヒント発明展」の開催
(期間 令和元年 8 月～令和 2 年 7 月) 件数 1,306 件
- (2) ミニコンクールの開催(4 月～随時開催) 件数 1,268 件

2-2. 発明情報誌の発行と発明図書の取次ぎ

機関誌「発明ライフ」を毎月発行し、また、発明や技術の情報誌、並びに電子情報を随時発行するとともに、発明に関する図書の取次を行った。

- (1) 機関誌「発明ライフ」を発行 22,200 部
- (2) 「2020 年版 特許出願用紙セット」を発行 発明学会刊
- (3) 「2020 年度版 実用新案用紙セット」を発行 発明学会刊
- (4) 「2020 年度版 意匠出願用紙セット」を発行 発明学会刊
- (5) 「2020 年度版 商標用紙セット」を発行 発明学会刊
- (6) 「2020 年度版 特許図面の描き方」を発行 発明学会刊
- (7) 「2020 年度版 意匠図面の描き方」を発行 発明学会刊
- (8) 「一から学ぶ特許調査」を発行 編者 森本 育男
- (9) 「成功事例に学ぶ発明商品化への近道」を発行 編者 森本 育男
- (10) 特許出願かんたん教科書 中央経済社刊
- (11) ネーミング発想・商標出願 中央経済社刊
- (12) 企業が求める発明・アイデアがよくわかる本 日本地域社会研究所刊
- (13) こうすれば発明・アイデアで一攫千金も夢じゃない 日本地域社会研究所刊
- (14) やさしい改善・提案活動のアイデアの出し方 日本地域社会研究所刊
- (15) 誰でも書ける! 「発明・研究・技術」小論文の書き方 日本地域社会研究所刊
- (16) 思いつき・ヒラメキがお金になる! 日本地域社会研究所刊
- (17) 知識・知恵・素敵なアイデアをお金にする教科書 日本地域社会研究所刊
- (18) 誰でも発明家になれる! 日本地域社会研究所刊
- (19) 誰でも上手にイラストが描ける! 基礎とコツ 阪尾 真由美著/中本 繁実 監修 日本地域社会研究所刊

- (20) 創造力の育て方 中本 繁実著 日本地域社会研究所刊
- (21) 3D「立体図」作画の基礎知識 中本 繁実著 日本地域社会研究所刊
- (22) 発想工学のすすめ 中本 繁実著 日本地域社会研究所刊

2-3. 発明表彰、及び表彰金の交付

有用な発明や発明活動に対し発明表彰、及び表彰金を交付し、発明の奨励を行うものである。
例年、発明人生エンジョイライフ大賞「優秀アイデア表彰」を授与しているが、今期はコロナ禍のため表彰無し

2-4. 発明の事業化促進

発明を情報誌等により企業に紹介しながら発明の事業化を促進した。

- (1) 発明事業化を促進するために、新規 10 件をホームページ「流通展示室」に掲載した。
- (2) ネットショップ登録（有料） 39 件登録（合計 282 件）

2-5. 各種発明部会の開催

発明工夫や発明の事業化に関し、随時発明部会を開催した。

- (1) 発明レベルアップ試作塾 10 回開催 68 名参加
- (2) みかん店長のほんわか起業サロン 会場開催 2 回 11 名／オンライン 2 回 5 名
- (3) シューゼット石田富照の商品開発の極意 会場開催 3 回 22 名／オンライン 5 回 25 名
- (4) KJC 真下和久の発明商品化率UPセミナー 会場開催 2 回 13 名／オンライン 3 回 98 名
⇒好評につき、収録動画を活用した動画受講セミナーを実施予定

2-6. 科学技術関係表彰の推進

わが国の科学技術に貢献のあった者を顕彰する制度に協力した。

2-7. 発明クラウドファンディングサポートプロジェクト

株式会社 CAMPFIRE（キャンプファイヤー）と業務提携を行い、会員のクラウドファンディング（インターネット経由で不特定多数の人々から資金調達を行い、商品開発、事業などを達成する仕組み）による挑戦を支援するサービスを開始。

2020 年は 12 件、2019 年に当プロジェクトが開始後、合計で 31 件のクラウドファンディングのプロジェクトが実施され、累計 550 万円以上のお金を集める支援をおこなった。

2-8. 【発明家サポート企業紹介ネットワーク発明サポネット】

2020 年に発明学会が協力企業に紹介した総合計 1,523 万 7,792 円

3. 産業財産権教育事業

3-1. 発明活動、及び産業財産権に関する教育

創造性開発と産業財産権への認識を深めるため、新製品開発と発明手法、及び産業財産権取得、並びにその製品化やそれに付随する事項に関して、通信教育・通学教育を開催した。

- (1) 通信教育の部

- ① 知的財産権実務セミナー
- ② 学習教材・教具のアイデア成功塾
- ③ CAD特許製図作成セミナー
- ④ CAD特許製図作成マスター
- ⑤ スグに使える出願書類の書き方セミナー

【動画】

- ⑥ 発明成功の秘訣
- ⑦ ユニバーサルデザイン創作術と意匠
- ⑧ ネーミング創作術と商標
- ⑨ 売り込み&商品化契約
- ⑩ 商品販売ノウハウ入門
- ⑪ 特許請求の範囲の解釈と捉え方
- ⑫ 流通拡販通信道場

(2) 通学教育の部

- ① シリコン型による型取り発明試作セミナー
- ② 3時間でできる特許出願書類の書き方
- ③ 発明売り込み商品化契約方法講座
- ④ コンクール応募用紙作成セミナー
- ⑤ 自分で商品化して利益を出す方法
- ⑥ 発明家による実践クラウドファンディングセミナー
- ⑦ ペライチで作るかんたんホームページセミナー
- ⑧ 自分を効果的に売り込む最強の名刺に作り方
- ⑨ 利益を折半にする商品化契約解説
- ⑩ お子さん、お孫さんと楽しむ発明セミナー
- ⑪ 鈴木未夏子のコンクール応募用紙作成セミナー
- ⑫ 人気ユーチューバー「マスザワ内閣」が教える、発明家のための動画活用講座
- ⑬ 宣伝の専門家が教える、お金をかけずにできる！発明品のプロモーション方法セミナー
- ⑭ だれでもできる出版セミナー

3-2. 特許技術者の育成

特許業務に携わる人材の育成と知識の向上を図るため、通信教育を開催した。

- ・知的財産管理技能士3級・2級受験対策セミナー〔国家資格〕

国家資格の知的財産管理技能士のセミナーを通信教育で開催した。

事業報告の附属明細書

令和2年度事業報告には、「一般社団法人、及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書の「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありません。

一般社団法人 発明学会 会長 中本 繁実